



産業廃棄物処理計画書

平成27年11月26日

大分県知事 広瀬勝貞 殿



提出者

住所 日田市三河町 615-1

氏名 松本 功一郎

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

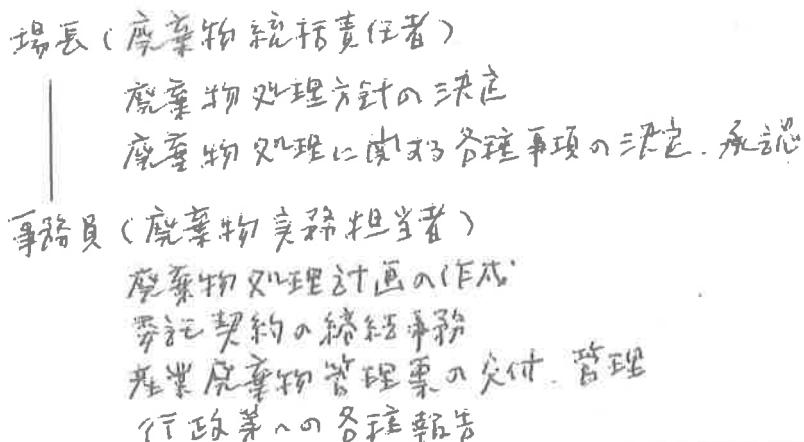
事業場の名称	松本 牧場
事業場の所在地	日田市三河町 615-1
計画期間	H27.4.1 ~ H28.3.31

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	01 農業
②事業の規模	乳牛 79頭
③従業員数	4人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物のふし屁 — 自然堆肥化 動物の死体 — 化製場へ委託処理

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(平成25年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の死骸	動物の死体
	排出量	1,467 t	3 t
(これまでに実施した取組)			なし
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の死骸	動物の死体
	排出量	1,467 t	3 t
(今後実施する予定の取組)			なし

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	
	なし	
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	
	なし	

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度(平成25年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん便	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	1.213 t	t
(これまでに実施した取組)			
堆肥化			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん便	
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	1.213 t	t
(今後実施する予定の取組)			
堆肥化			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度(平成25年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん便	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	254 t	t
(これまでに実施した取組)			
堆肥化			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん便	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	254 t	t
(今後実施する予定の取組)			
堆肥化			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度(平成25年度)実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			なし
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			なし

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度(平成25年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	
	全処理委託量	3 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			動物の死体は 化葬場に委託処理している

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	
	全処理委託量	3 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
動物の死体は 化製場に 委託処理している			
※事務処理欄			